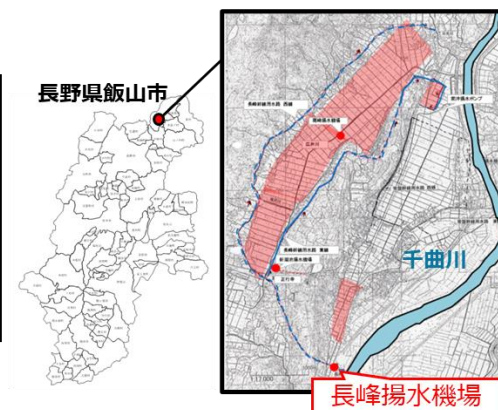


MAFF-SATによる渇水への対応（関東農政局）

千曲川の水位低下により長野県飯山市の長峰揚水機場において取水が困難となるおそれがあったため、MAFF-SATを派遣。災害応急用ポンプ等を貸し出し、搬入及び設置の支援を行った。

喝水狀況

- 7月以降、千曲川流域において小雨状況が続き、千曲川の流況が平年を下回る状況。飯山地点における7月の降水量は、過去50年間で2番目に少ない。
- 千曲川の水位低下により、取水口における取水が困難となり、長峰揚水機場掛かりの農地（457.4ha）に送水できなくなるおそれ。



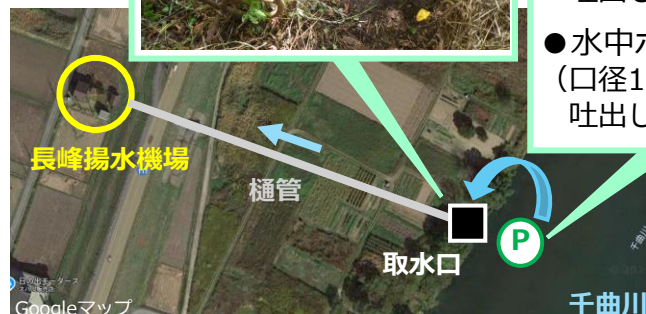
MAFF-SATによる支援

- 長峰揚水機場を稼働させるために必要な水量(約24 m³/min)を千曲川から取水するため、ポンプ、発電機、ホース等を飯山市へ貸し出し、搬入・設置を支援。(ポンプ設置日：8月8日)



【搬入した資機材】

- 排水ポンプユニット
(口径200×4台、
吐出し量5 m³/min/台)
- 水中ポンプ
(口径150×2台、
吐出し量2 m³/min/台)



▼対策検討会議への出席



▼資機材の輸送



▼ポンプ設置支援

